

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら豊橋多米西教室 児童発達支援			
○保護者評価実施期間	7年 6月 10日 ～ 7年 6月 30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27世帯	(回答者数)	27世帯
○従業者評価実施期間	7年 7月 1日 ～ 7年 7月 4日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数)	13名分
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 7月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童に携わる職種の経験者(ほいっぷ、小学校、学童、保育園等)、経験5年以上のスタッフ(保育士、機能訓練担当職員)が複数名在籍している。	・お子様の成長が偏りなく促されるよう日々の活動を「集団」「運動」「造形」「音楽」の4つの分野に分けて構成しています。これにより様々な側面からお子様の発達を支援しています。	・プログラム内容が固定化しないよう多様化、充実を図ってまいります。
2	・土日祝日も開所しており、個別セラピー、集団支援の両方を行っています。	・ご家族様のニーズやお子様ひとりひとりの課題に合わせた支援のご提供が可能です。働く保護者様には自宅のみならず保育園、幼稚園等への送迎も喜ばれております。	・ご家族様におひるごはんのご用意をお願いしておりますが今後買い物支援やSSTを兼ねた外食の機会等も検討し、より幅広いニーズにお応えできるよう努めてまいります。
3	・HP、ブログ配信、お便りの配布、保護者様とのLINE共有また、ご希望に合わせ別室でのモニター見学を行っております。	・支援の見える化、スピーディーな情報提供を心掛けています。又、お子様から見えない別室でご見学いただく事で普段は見えないお子様の一面を知っていただきながらご相談を伺っております。	・希望者のみならず全ての保護者様に見学の機会が行きわたるようなシステムを検討してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ご家族様に対面でのフィードバック、情報提供時間が少ないと感じております。	・送迎担当側隠以外の職員で対応する為、事業所にお迎えに来ていただいているご家族様には順番を待って頂いたりお伝えできるフィードバックが短くなりご不便をおかけしております。また、ご自宅でお待ちいただいているご家族様にも送迎時間の兼ね合いから対面でのフィードバックが不十分な事をお詫び申し上げます。	・日々の連絡帳やLINEでできるだけ詳細をお伝えできるよう善処してまいります。また、ご不明な点はいつでもお気軽にお電話いただければ幸いです。
2	・事業所敷地内で外遊びできるスペースが確保されていない。	・事業所の前には大きな道路が通っており危険もあります。お子様の安全が確保できるよう、敢えて外遊びのスペースは設置せず、また玄関も3重ロックで対応しております。	・室内でも十分身体を使った遊びが行えるようスペースを確保し、サーキット運動、トランポリン、マット等で対応しております。また、土日祝日や長期休暇時には公園等にも出かけ、運動に限らずより良い余暇の提供や社会性の向上を図っています。
3	・地域との交流機会が少ない。	・現在ご利用者様全員が地域の保育園・幼稚園・こども園と併用していらっしゃいます。	・今後必要に応じて交流の機会を持てるよう検討してまいります。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼんはうすさくら豊橋多米西教室 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2025年 6月 10日 ～ 2025年 6月 30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20世帯	(回答者数) 20世帯
○従業者評価実施期間	2025年 7月 1日 ～ 2025年 7月 4日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 7月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童に携わる職種の経験者（ほいっぷ、小学校、児童、保育園等）、経験5年以上のスタッフ（保育士、機能訓練担当職員）が複数名在籍しております。	・お子様の成長が偏りなく促されるよう日々の活動を「集団」「運動」「造形」「音楽」の4つの分野に分けて構成しています。これにより様々な側面からお子様の発達を支援しております。	・プログラム内容が固定化しないよう多様化、充実を図ってまいります。
2	・土日祝日も開所しており、個別セラピー、集団支援の両方を行っております。	・ご家族様のニーズやお子様ひとりひとりの課題に合わせた支援のご提供が可能です。働く保護者様には自宅のみならず保育園、幼稚園等への送迎も喜ばれております。	・ご家族様におひるごはんのご用意をお願いしておりますが今後買い物支援やSSTを兼ねた外食の機会等も検討し、より幅広いニーズにお応えできるよう努めてまいります。
3	・HP、ブログ配信、お便りの配布、保護者様とのLINE共有また、ご希望に合わせ別室でのモニター見学を行っております。	・支援の見える化、スピーディーな情報提供を心掛けています。又、お子様から見えない別室でご見学いただく事で普段は見えないお子様の一面を知っていただきながらご相談を伺っております。	・希望者のみならず全ての保護者様に見学の機会が行きわたるようなシステムを検討してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ご家族様に対面でのフィードバック、情報提供時間が少ないと感じております。	・送迎担当側隠以外の職員で対応する為、事業所にお迎えに来ていただいているご家族様には順番を待って頂いたりお伝えできるフィードバックが短くなりご不便をおかけしております。また、ご自宅でお待ちいただいているご家族様にも送迎時間の兼ね合いから対面でのフィードバックが不十分な事をお詫び申し上げます。	・日々の連絡帳やLINEでできるだけ詳細をお伝えできるよう善処してまいります。また、ご不明な点はいつでもお気軽にお電話いただければ幸いです。
2	・事業所敷地内で外遊びできるスペースが確保されていないと感じております。	・事業所の前には大きな道路が通っており危険もあります。お子様の安全が確保できるよう、敢えて外遊びのスペースは設置せず、また玄関も3重ロックで対応しております。	・室内でも十分身体を使った遊びが行えるようスペースを確保し、サーキット運動、トランポリン、マット等に対応しております。また、土日祝日や長期休暇時には公園等にも出かけ、運動に限らずより良い余暇の提供や社会性の向上を図っております。
3	・地域との交流機会が少ないと感じております。	・現在ご利用者様全員が地域の学校に通っていらっしゃいます。その為交流は学校できていると考えております。	・今後必要に応じて交流の機会を持てるよう検討してまいります。